



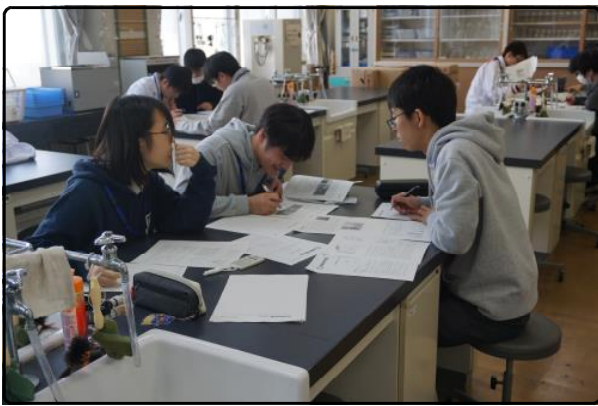
# 令和6年度科学の甲子園 北海道大会 決勝大会

令和6年11月30日（土）、北海道札幌啓成高等学校を会場として、1次予選を勝ち抜いた11校12チームの高校1・2年生が参加し、決勝大会が行われました。

参加した生徒は、午前中に、「筆記競技」、「実技競技」、「総合競技」に取り組み、午後からは、北海道大学山本強名誉教授による半導体に関する講演と公立千歳科学技術大学山田崇史教授によるワークショップが行われました。

午前の競技では、各チームがメンバー同士で協力しながら、これまで身に付けた科学的に課題を解決する力を発揮して競技に取り組み、白熱した時間となりました。午後の講演は、半導体について身近な例と関連付けながら説明いただき、半導体に対する理解を深めることができました。また、ワークショップでは、デジタル回路の基礎を学び、高校で学んだ数学と情報の知識を活用しながら、電子回路を作成することができました。

生徒からは、「チームの団結力や学力、思考力が高まった。」、「チームで協力し、1つの問題や課題を解決するという楽しさを感じた。」、「参加者同士がお互いに尊敬し合う暖かい雰囲気の中で競技に取り組むことができた。」、「普段経験できない経験ができた。」などの声が聞かれ、充実した大会となりました。



筆記競技の様子



実技競技の様子



総合競技の様子

おめでとうございます！

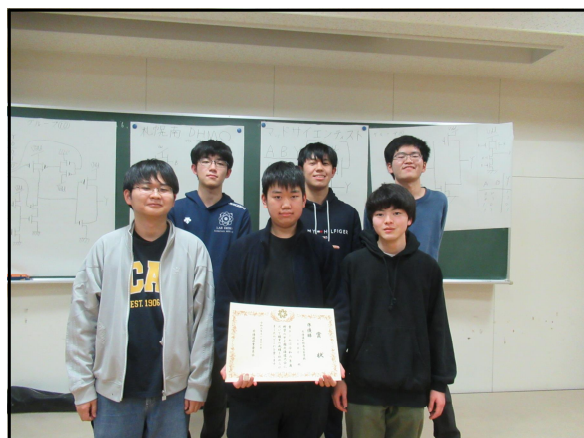
## 令和6年度科学の甲子園 北海道大会 決勝大会 上位3チームを紹介します。

優勝した市立札幌開成中等教育学校、「お茶のcossin」チームは、2025年3月21日(金)～24日(月)に茨城県つくば市で開催される「第14回科学の甲子園全国大会」へ、北海道代表として出場します。

「お茶のcossin」チームの皆さんが、全国大会でもチームワークのよさを生かして、活躍されることを期待しております。



優勝 市立札幌開成中等教育学校 「お茶のcossin」チーム



準優勝 北海道札幌南高等学校  
「DHMO」チーム



第3位 北海道北見北斗高等学校  
「理系+5」チーム

イメージキャラクター「アッピン」

